

報道機関の皆さんには、大変お忙しい中ご参集を賜り、誠にありがとうございます。

本日の会見は、愛媛県内におきまして、新型コロナウイルス感染症が第4波ともいえる拡大を見せておりますことを踏まえ、市民の皆さまに対して、改めて、注意喚起をお願いするためのものです。

ぜひ、皆さんにおかれましては、本市の情報発信に、ご理解を賜りますようお願いいたします。

#### 《特別警戒期間について》

さて、ご承知のとおり、現在、愛媛県内では過去最大のクラスターが発生しております。新型コロナウイルス感染症の陽性患者が急激に増加しており、3月25日には、県の警戒レベルが「特別警戒期間」に切り替わりました。

現場で、そして指示命令系統を一手に司っていただいております中村知事におかれましても「もはや第4波に入った状況であり、変異株という新しい波が経験したことのない規模で押し寄せてきている状況」という強い危機感を示されています。また、松山市中心部の繁華街では4月1日から約3週間、酒類を提供している飲食店に対して時短営業を要請するという発表もございました。

こうした状況の中で、本市内におきましても再び陽性者が確認をされている状況で、私自身も、大変強い危機感を覚えています。

ちょうど、年度末、年度初めのこの季節、卒業旅行であったり、就職・転職であったり、人の移動が非常に多い時期に差し掛かっております。ウイルスの持ち込み・持ち帰りには十分にご注意をいただきたい。また、歓迎会・送迎会など会食の機会も増える季節です。お花見も現在、市内至る所で桜が見ごろを迎えています。

そこで、まずは、市民の皆さまに対するお願いです。飲食を伴うお花見も含めて、会食を行う場合には、次のような感染防止策の徹底をお願い申し上げます。

まず1点目は、「店側、お店の感染対策ができていることの確認」をお願いします。お店を選ぶ際のポイントとして、座席の間隔の確保、従業員のマスクの着用、消毒液の設置、換気の徹底などの対策ができていのかどうかをぜひ、ご確認をいただきたい。その上でご利用されるようお願い申し上げます。

2点目は、「参加者の2週間以内の行動歴の確認」です。感染拡大地域への出張や感染リスクの高い行動歴がないことなどを十分に確認をしていただきたいとお願いを申し上げます。

3点目は、「当日の体調がお悪い方がいるのかどうなのかの確認」です。また、併せて、「普段の会食は基本的には4人以下で」お願いしたい。「歓送迎会など恒例行事を行う場合は、毎日顔を合わせてい

る方と、席の間隔を十分に空けて」、今日の私のように「大声でしゃべらない」ようしてもらいたい。そして、「羽目を外さないように」徹底していただきたい、「長時間の飲食は避けていただきたい」基本的には2時間以内と考えておりますので、十分にご留意をいただき、お一人お一人が感染拡大防止に徹底して取り組んでいただきますように心からお願いします。

## 《今治市としての対応について》

さて、これまでもお知らせしてまいりましたが、本市としての取り組みについて、改めて、皆さまにお伝えさせていただきます。

### 1 新型コロナウイルス総合相談窓口の設置

まず、新型コロナウイルス総合相談窓口の設置でございます。先程、定例市議会も終わりました。本会議での答弁の中でもお話をさせていただきましたけど、新型コロナウイルス総合相談窓口を設置します。これは、市民の皆さまの悩み、困りごとを、ご相談を総合的に受け付け、関係部署と連携し、相談を寄せていただいた皆さまに寄り添いながら、ワンストップで早期解決を図る組織で、4月1日から市役所本館2階・総務調整課内に新たに設置いたします。

ウイルスの地域への広がりとその対策の影響を受け、仕事や生活に不安やストレスを感じている方も少なくないのではないかと思います。そういった方々には、ぜひ、このワンストップの相談窓口を、お気軽にご利用いただきますようお願い申し上げます。

## 2 ワクチン接種のスケジュールについて

次に、ワクチン接種のスケジュールについてでございます。新型コロナウイルス感染患者に接する可能性が高い医師や看護師、救急隊員、保健所職員の皆さまへの優先接種は、本市においても3月9日から既に始まっています。

また、ご高齢の方、特に施設に入所されている方を先行する形で、4月20日頃からの接種開始を予定しており、お年を召された皆さまには、ワクチンの接種券いわゆるクーポン券を、4月中旬にお届けできるよう準備を鋭意進めております。

報道でも既に指摘をされていますとおり、ワクチンの供給量が不透明です。いつ接種ができるのか、いろんなご心配をなされていると思います。このスケジュール感につきましては、詳細が決まり次第、ホームページやSNS、FMラジオなどでも速やかに情報発信をしてみたいと考えておりますので、しばらくお待ちいただきますようお願いを申し上げます。

## 3 ワクチン接種の体制について

続いて、ワクチン接種体制についてです。現在、今治市医師会など関係機関と連携し、かかりつけ医による個別接種と会場を設けての集団接種の併用での接種を行う方針ということは、皆さんにも明らかにしてまいりました。

ワクチン接種に関しましては、不安に思われる方も多いと存じます。今治市では新型コロナワクチンコールセンターを設置をしております。

す。受付時間は平日、休日を問わず、午前 9 時から午後 7 時までです。ぜひ、さまざまな疑問であったり、ご不安な点がありましたら、コールセンター0570-005-108 まで、ぜひご連絡ください。先日、次のような声が寄せられました。私たち老夫婦なんだけれども、2 人が同時に接種することになった時に万が一の場合どうしたらいいのかという、ご相談がありました。ぜひ、気軽にコールセンターまでお問い合わせをいただきますようお願いいたします。

#### 4 PCR 検査について

さて、PCR 検査についても皆さんにお示しをしておきたいと思えます。市内の事業者の皆さまから、出張帰りの社員に PCR 検査を受けさせたい、あるいは、接客業務に従事をしている社員に定期的に検査を受けてもらう必要があると考えている、といった声も多く寄せられています。こうしたご要望に対して、今後、今治市医師会とも報告、あるいは、相談、連絡をさせていただきながら、感染拡大の状況にもよりますが、PCR 検査や抗原検査の費用の一部を今治市が助成するといったことも検討したいと考えています。なお、スキームにつきましては、すでに取り組んでいるさまざまな先進自治体の今の動向を勘案して、今治市ならではのことを考えていきたいと思っております。

#### 5 事業者の皆さまへの支援

さて、事業者の皆さまへの支援についてもこの場で明らかにしておきたいと思えます。

コロナ禍による地域経済への影響は計り知れないことは言うまでも  
ございません。かつてないほどの苦境に立たされている事業者の皆  
さまを支援するため、本日、定例市議会におきまして、議決をいただ  
きました新型コロナウイルス感染症対策に係る次の事業につきまし  
て、新年度早々に着手をしたいと考えております。

①がんばる企業元気応援モデル事業費補助金でございます。

新しい商品の開発、あるいは、販路開拓、ICT、AI等を活用したデ  
ジタル化への取り組みなど、経営基盤の強化や雇用の確保等に意欲  
的に取り組むとりわけ市内の小規模事業者を想定しておりますけれ  
ども、「がんばる企業」を応援させていただきたいと思えます。

【上限 100 万円 補助率 1/2】

②飲食店新たなチャレンジ支援事業費補助金でございます。

市内の飲食店は、大変厳しい状況にあると認識をしております。営  
業継続のための業態転換、デジタル化の促進、販売促進などこれま  
でになかったような新しい取り組みを今治市としては応援をさせてい  
ただきたいと思えます。そうした上で、店舗の事業継続や経営基盤の  
強化を図ってまいりたいと思えます。

【上限 20 万円 補助率 2/3】

飲食店の皆さまにおかれましては、県内のクラスター発生状況など  
も鑑みていただきたいと思います。対岸の火事ではございません。他

山の石としなければならないと思います。私自身は休業要請は決してやりたくない。休業要請をすれば、地域経済に壊滅的な打撃が出るのではないかと危機感を抱いております。ぜひ、先ほど申し上げましたような事業をご活用していただきたい。

例えば、

- ①アクリル板の設置や座席の配置などの飛沫の感染対策を徹底してもらいたい。
- ②メニュー、ドアノブなど人が触るものに対してアルコール消毒などの接触感染対策を施していただきたい。
- ③適切な換気の徹底などマイクロ飛沫感染対策を徹底してもらいたい。

そして何よりも接待を伴う飲食店においてもなかなか難しいことかもしれませんが、お客様に対応するわけですので、フェイスシールドをする、あるいはマスクをするということはやりにくいかもしれませんが、誰でも簡単にできる対応でございます。

ぜひ、これらの感染対策を徹底していただくよう重ねてお願い申し上げます。

現場の皆さんからさまざまな声をいただきたいと思っておりますし、お困りのこと、ご相談をお寄せいただければと思っております。この試練を皆さまと共に乗り越えていかなければ、新しい今治の未来を切り開いていくことはできないのではないかと考えています。

最後に一言申し上げます。感染拡大阻止へ、今、まさに正念場を迎えているという認識です。お一人お一人が強い警戒感を持っていただいて、「うつらないよう自己防衛」、「うつさないよう周りに配慮」、「習慣化しよう3密回避」。これまで1年間、市民の皆さまが苦労の中で積み重ねてきた感染予防対策あるいは感染回避行動を徹底していただきますよう心からお願いを申し上げます。

今治市といたしましても、新型コロナウイルスという見えない敵の猛威から、市民の皆さまの命を守っていく、健康や暮らしを守っていく、そのために「市民が真ん中」であるという思いを持って、全力でコロナ禍に立ち向かってまいりたいと思っています。皆さんと共に立ち向かってまいりたいと思っています。どうか、市民の皆さま方のご理解・ご協力を心よりお願い申し上げます。冒頭のあいさつに代えたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。